

# 三重県護国神社奉賛会報

第八十八号



明治天皇御製(明治三十七年)

心ある人のいさめのことは  
病なき身の薬なりけり

## 祭彰顕徳遺靈英御

### 御挨拶と御願

三重県護国神社奉賛会

会長 乙部 一巳



今年の冬は、予想に反し、毎日寒い日が多く、お元気で過ごしましょうか。

心からお見舞申し上げます。平素は奉賛会のため、多大の御理解をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて本年は、皇紀二六七五年、昭和の御代から数えて九十年、去る大戦が終ってから七十年の節目に当り、私共は、戦後七十年平和な国であったことを感謝すると共に、大戦で祖国の繁栄を願ひ、平和の礎となられた英霊の御蔭であることを忘れてはなりません。

尊い命を捧げられた三重県出身の方々(私の父を含め)六萬三百五十三柱(人)の御祭神を祀るのが三重県護国神社であります。

御創祀は明治二年、津藩主藤堂高猷公が、津八幡宮に小祠を建て、戊辰の役で戦死した三十七柱(人)の御霊を祀り、「表忠社」と称したのが始まりであり、その後「招魂社」と改称、明治四十二年に津駅西の現在地に遷座され、昭和十四年四月に三重県護国神社と改称されましたが、戦後連合国の命により、三重神社とされ、国家独立を機に、再び三重県護国神社となりました。

昭和五十年には、天皇皇后両陛下が行幸啓され、又大東亜戦争の終戦より節目の年毎に幣帛料を賜っております。

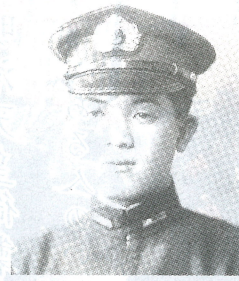
三重県護国神社には去る戦いで身命を捧げた私共県民の肉親や友人、知人の御霊が祀られており、伊勢神宮や地元氏神様同様、三重県護国神社を、県民の守り神、平和と繁栄の神様として崇敬していただきたいと思います。

心ある県民の皆様、三重県護国神社奉賛会にご入会いただき、末永く御霊に感謝の念を捧げていただきたく御願ひ申し上げます。

平和で、これ以上御霊が増えないことを祈りながら。 合掌

— いざさらば我はみくにの山桜 —

渡辺 政則 命



神風特別攻撃隊  
「第三八幡護皇隊」第四小隊長  
昭和二十年四月十六日歿  
南西諸島洋上にて戦死 二十三歳  
福岡県出身  
九州専門学校  
海軍第十三期飛行科予備学生  
海軍大尉

御両親様

御懐しき御両親様及弟に一筆差上げます。私は和気部隊八幡護皇隊の一員として征途に就きます。勿論生還は及びも就きません。本書が届いた頃は上空で微笑して居る事と思ひます。何故ならば私は少しも悔ゆるところがないからです。思ひ出づれば二十三年大層御手数を掛けました。感謝致します。(中略)此の間兄より便りが有りましたがその中に「女房を世話してやる」とありましたが夢に終わります。(中略)では御両親様呉々も御身体御大切の程祈り上げます。追伸  
御両親様私が還らぬとて決してなげいて下さるな。  
私は祖国の為に喜んで散ってゆくのですから。雄々しく進みます。  
只今迄の不幸の数々御許し下さい。

【いざさらば我はみくにの山桜より転載】

奉賛会報告

秋季慰霊大祭

去る十月二十一日(火)・二十二日(水)の両日にわたり、秋季慰霊大祭が斎行された。  
乙部会長には、両日とも参列され奉賛会員を代表し玉串を奉りて拝礼された。



玉串を捧げる乙部会長

又、第二日目の祭典の締めくくりには会長の発声により萬歳三唱が行われ、参列者全員声高らかに「萬歳」を奉唱した。



萬歳三唱

— 平成二十六年度 —

三重県護国神社奉賛会総会開催

平成二十六年十月二十七日に、平成二十六年度奉賛会総会が開催された。午後一時からの役員会の後、午後二時より拝殿に於いて「御英霊遺徳顕彰祭」が斎行され、乙部会長を始め役員、会員等が参列のもと、御英霊に感謝の誠を捧げた。

祭典終了後、南参集室に於いて総会が開催された。会長の挨拶の後、渡邊理事が議長となり議事が進められ、前年度の事業報告及び決算・本年度の事業計画案及び予算案等議案はすべて異議なく承認された。



終わりに当たり、宮司が挨拶を述べ、総会を終了した。

春季例祭に参列しましょう

春の例祭が四月二十一・二十二日の両日に斎行されます。

是非お誘い合せの上、ご参列下さいます様ご案内致します。  
尚、駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用下さい。

会費納入のお願い

『平成二十六年度』(平成二十六年九月一日〜翌年八月三十一日迄)の会費未納の方は、会費を納入頂きますようお願い申し上げます。

尚、納入の際は奉賛会専用の振込用紙をご利用下さい。  
※送金手数料は奉賛会で負担いたします。

奉賛会御入会のお願い

三重県護国神社奉賛会では、次のとおり入会をお願いしています。

年度会費

正会員 二千元  
特別会員 一万円(個人・企業・団体を含む)

- ・ご入会者には「会員証」をお渡しします。
- ・年三回発行する奉賛会報をお送り致します。
- ・春秋例祭と万灯みたま祭にはご案内し、参列証をお送りします。
- ・総会のご案内を差し上げます。

入会ご希望の方は直接神社へお越し頂くか、奉賛会事務局までお知らせ下さい。

「お問合わせ先」

三重県津市広明町三八七  
三重県護国神社内 奉賛会事務局  
TEL〇五九一二二六―二五五九